



夏休みには、どの子どもも一学期を振り返り、新たな目標や意欲をもつことができたことと思います。二期が始まりました。共に力を合わせて成長していきましょう。

自分なりの価値 = 「宝」

夏休みに子どもたちが創った作品や研究を展示し、お互いの取組に学ぶ「宝物展」が開かれました。

友だちの作品のよさ（アイデアや工夫、継続して取り組んだ成果と作品作りに向かう姿勢など）を学ぶよい場となりました。保護者の方が参観する日も設けましたので多くの人に作品づくりの中で、その子が得た「自分なりの価値」を見ていただけたと思います。



私たちの街を守る身近な人たち 9/10 一日消防団員・一日水防団員



私たちの暮らしと安全を守ってくださる地域の消防団と水防団の方から、消火活動や土嚢運びなどの体験をさせていただきながら学びました。

低学年の子どもたちは、消防団の方から消火の模擬体験や放水を経験して学びました。消防車が4台も来校し、運動場にズラリと並ぶ光景はとても迫力があり、消防訓練に参加している気持ちを味わえたと思います。

高学年の子どもたちは、水防団の方から地域の水害発生の状況や危険性等について映像等を見ながら学びました。土嚢作りの実演を目の前で見て、迅速かつ組織的な対応姿勢を学ぶとともに、30kg以上ある重い砂袋を実際に運んでみて、水防活動の大変さを肌で感じることができました。

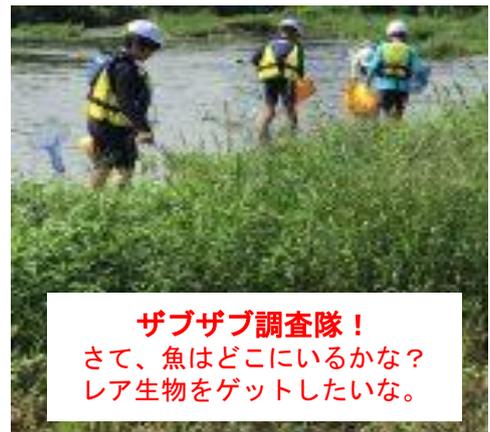
「私たちの街」「私たち」を守って下さる身近な地域の方への感謝の気持ちを持つとともに、自分自身も街を守り、街を高める「街の大切な一人」という自覚を高めてほしいと思います。

カワゲラウォッチングを実施しました。私たちの街の川「清流 伊自良川」に浸る！

9/14（水）に、伊自良川（岩利公民館近辺）において、みんなで文字通り「浸り」ました。伊自良川の環境をみんなで調査するという趣旨で、実際に川に入って（浸って）その美しさや豊かな生態系を学び、よさに浸りました。

当日は、岐阜市役所から、専門家に来校していただき、解説を聞いたり、川での調査方法のレクチャーを受けたりして学習を深めることができました。

極めて珍しい魚や虫を発見する児童もあり、改めて「近くにあるけれど、見たことがないもの、まだまだ知らないものがいっぱいある」ことを認識しました。こうした学習（調べ方、学び方）を身に付けることを通して、「自ら身近な不思議」を探究する姿勢が高まっていくと思います。



運動会が近づいています（今年は10月1日（土）を予定しています。※雨天時は2日です）

突然、雨が降ったり、暑い日が続いたりするなど、天候に振り回される中、熱中症対策とコロナウイルス感染症対策を同時に行いながら、練習に取り組んでいます。体育館エアコンを稼働させて練習したり、暑さに慣れるために運動場で練習したり…当日の状況を考慮しつつ活動しています。

9月後半は、3連休が2回あります。生活のリズムが乱れることも予想されます。生活習慣を整え、健康管理に努めながら、運動会練習に臨めるよう家庭でのご支援をお願いします。